

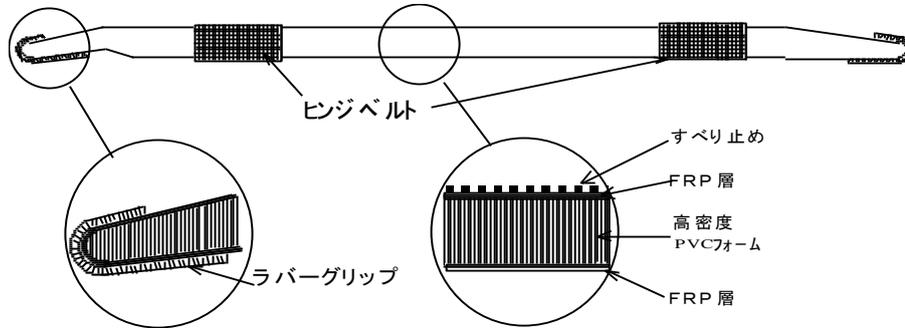
## 車椅子用段差解消スロープ「デクパック」

# 日常管理と補修のしおり

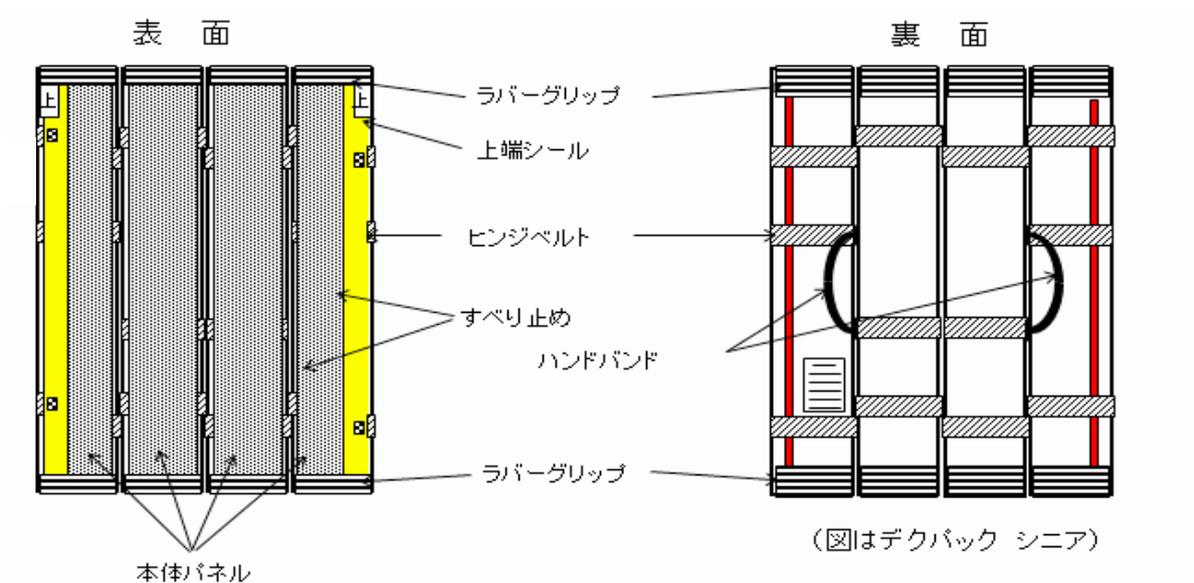
- |     |                   |        |
|-----|-------------------|--------|
| 1.  | デクパックの構造と部品名称     | 2 ページ  |
| 2.  | 日常管理と清掃方法         | 3 ページ  |
| 3.  | デクパック補修方法一覧       | 4 ページ  |
| 4.  | デクパックの補修マニュアル     |        |
| (1) | パテを使用した本体パネルの補修方法 | 5 ページ  |
| (2) | すべり止めテープの貼り替え方法   | 7 ページ  |
| (3) | ラバーグリップの補修・交換方法   | 8 ページ  |
| (4) | ヒンジベルトの部分剥離補修方法   | 9 ページ  |
| (5) | ハンドバンドの交換方法       | 10 ページ |
| 5.  | 補修部品価格表           | 14 ページ |

# 1. デクパック構造と部品の名称

デクパックは、FRP(繊維強化プラスチック)製の本体パネルをヒンジベルトで結合した独自の折りたたみ構造です。



安全にご使用いただくために、上下端にはズレを防ぐラバーグリップが設けられており、本体パネルの表面にはすべり止め加工が施されています。



パーソナル	MP(エムピー)	シニア	EBL(イービーエル)

## 2. 日常の管理と掃除方法

デクパックをご使用になる前に、必ず以下の項目をチェックして安全を確認してください。

- ☑ 本体パネルにキズやヒビがないかどうか。
- ☑ 表面のすべり止めにキズ・ハガレがないかどうか。
- ☑ ラバーグリップが破損やハガレがないかどうか。
- ☑ ヒンジベルトにユルミやハガレがないかどうか。
- ☑ ハンドバンドに破損がないかどうか。

異常が発見されましたら直ちに使用を中止し、補修してください。

## デクパックの清掃方法

### 1. 泥汚れ

泥や埃などの汚れについては中性洗剤を使用した水洗いが効果的です。

- (1) デクパックを広げて置きます。
- (2) 十分に水をかけ、表面の汚れを洗い流します。
- (3) 汚れが落ちない場合は中性洗剤を使用し、表面のすべり止め面はデッキブラシや、たわし等でこすり、それ以外の部分は雑巾等で拭きます。
- (4) 本体パネルと本体パネルの間は汚れが落ちにくいので、デクパックを折りたたんだ状態で洗浄します。
- (5) 洗浄が終わったら、洗剤が残らないように十分に水をかけてすすぎます。
- (6) 水気が残らないように拭き取り、乾燥させた後、箱に収納します。

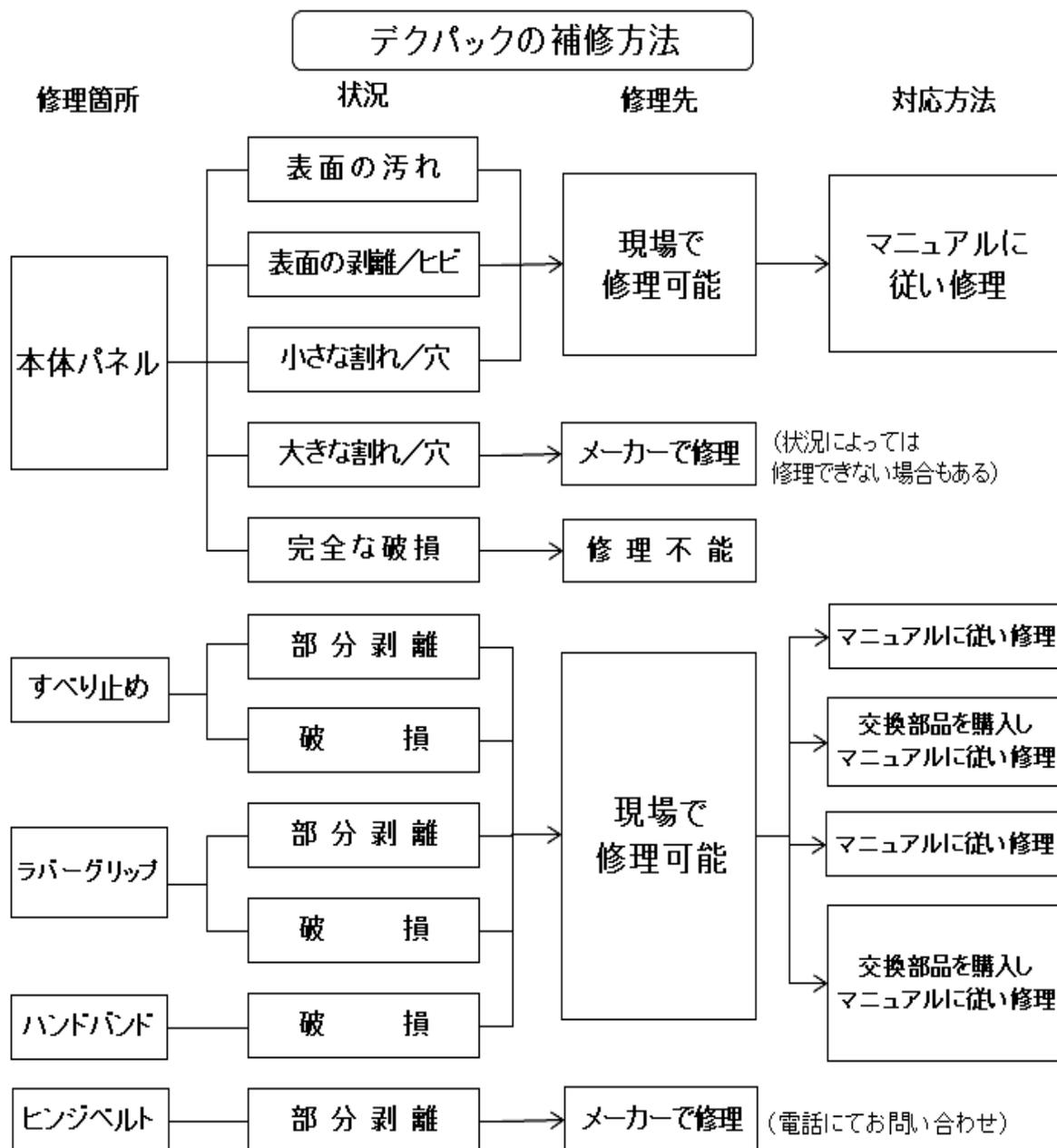
### 2. 洗浄で落ちない汚れ／変色

洗浄しても落ちない汚れ／変色については、サンドペーパーで表面を研磨します。

- (1) #400 以上の細かいサンドペーパーを用意します。
- (2) 汚れや変色がある部分をサンドペーパーで軽くこすり、表面の樹脂部分を研磨します。
- (3) 汚れが落ちたら、水洗いをして十分乾燥させてから箱に収納します。

### 3. デクパック補修方法一覧

デクパックは小さなキズや破損ならば簡単に補修することができます。  
以下の表は補修方法を簡単にまとめたものです。



- (1) 本体パネルの破損については、FRP層までの深さならば修理が可能です。しかし中心の高密度 PVC フォームまで破損した場合は修理できないことがあります。
- (2) 上記以外の破損については、ケアメディックス株式会社または弊社ホームページにてお問合せを受け付けております。

お問合せ先: ケアメディックス株式会社

TEL: 03-3837-0551 FAX: 03-3837-0554

URL: <http://www.caremed.co.jp>

## 4. デクパックの補修マニュアルー1

### 【パテを使用した穴埋め方法】

パネル表面のヒビ・剥離・へこみは  
直径 5 cm以内、深さ 2 cm以内であれば  
簡単になおせます。



### 補修方法

1. まず下地の研磨を行います。  
ヤスリ・サンドペーパーの粗目で、  
ささくれを削ってください。



2. パテで補修を行います。



市販のパテをご購入ください。

推移品

Holts 社  
ボディのへこみ穴埋め  
ホワイト(MH155)



- 1) パテの主剤と硬化剤をよく練りこみます。  
(具体的にはパテの使用説明書に従ってください。)
- 2) パテをへこみの奥に押し付けるように塗っていきます。
- 3) キズよりやや大き目に盛り上げてください。  
(この時、**空気が入らないように**注意してください。)



3. パテの研磨を行います。  
パテの乾燥・硬化後、電動サンダー  
やサンドペーパーで



の順で研磨します。



※指で触れても**段差を感じない**くらい  
まで研磨を続けてください。



4. パネルを塗装します。  
パネルと同色の油性ペンキ(この  
場合は白)で補修個所が隠れるま  
で塗ってください。

5. ペンキが乾いたら完成です。



## 4. デクパックの補修マニュアルー2

### 【すべり止めの貼り替え方法】

すべり止めが部分的に剥がれた場合や、破損した場合は安全性に支障がでますので早急に補修してください。

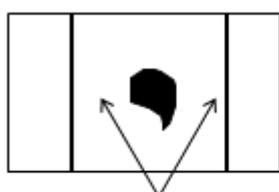
使用する補修用すべり止めテープ

商品名	規格	色	適応種類			
	寸法		パーソナル	MP	シニア	EBL
補修用すべり止めテープ	50mm×18m	黄色	○	○	○	○
	100mm×18m	黒色	○※1	○	○	
	125mm×18m	黒色				○
	150mm×18m	黒色	○※2	○	○	○

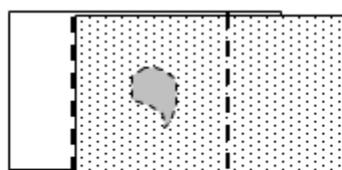
※1: 中央パネル部に使用(100幅×2本=200幅) ※2: 中央パネル部に使用(※1+※2=250幅)

### 補修方法

- すべり止めの破損箇所を下図のようにカッターナイフなどを使用して切ります。  
この時、補修用すべり止めテープを破損したすべり止めに重ねて、  
カッターナイフで同時に切るようにすると同じ大きさになり隙間なく補修できます。



破損部の上下を2～3cm  
程度大きく切る



補修用すべり止めテープを重ねて、カッターナイフで同じ大きさになるようにカットします

- すべり止めを本体から剥がします。このとき市販の粘着テープはがし液を利用すると便利です。※はがし液を使用するときは、他の部分にかからないように十分注意してください。
- はがした部分に粘着剤等が残らないようにきれいに拭き取ります。
- 最初に切り取った補修用すべり止めテープを、隙間やシワができないように本体に貼り付けます。貼り付けた後ゴムローラーなどで強く押しつけると効果的です。
- すべり止めの全面張替えをする場合は、ヘアドライヤーの温風を吹きかけ暖めてから剥がしてください。

## 4. デクパックの補修マニュアルー3

### 【ラバーグリップの補修・交換方法】

ラバーグリップが部分的に剥がれた場合や、破損した場合は安全性に支障がでますので早急に補修してください。

#### 1. ラバーグリップの部分的な剥がれ

ラバーグリップが部分的に剥がれたら、市販の接着剤を使用して再接着が可能です。

#### 補修方法

- 1) ラバーグリップの剥がれた箇所からゴミを取り除きます。
- 2) 市販の「ゴム・プラスチック用接着剤」をラバーグリップに薄く塗ります。

推奨品

・ コニシ社『ボンド ウルトラ多用途SU(クリヤー)』

※多くの接着剤は、塗布後表面の乾燥を待ってから圧迫する方式です。

接着剤の使用説明書を良く読み、指示に従ってください。

- 3) ラバーグリップを本体に貼り付け、十分圧迫します。均等に圧迫するため板などで挟み、クランプや重しを乗せると効果的です。
- 4) 3時間以上圧迫をかけてから板等を取り除きます。

#### 2. ラバーグリップの交換

ラバーグリップが裂けた場合や、欠落した場合は、ラバーグリップを交換する必要があります。交換するラバーグリップは専用の品をご使用ください。

#### 補修方法

- 1) ラバーグリップを本体から剥がします。
- 2) 表面に残った接着剤のカスを取り除きます。
- 3) 表面を滑らかにするため、細目のサンドペーパーをかけます。
- 4) 新たに購入した交換用ラバーグリップの内側に接着剤を塗布します。
- 5) 隙間ができないようにラバーグリップを本体に貼り付けます。
- 6) 均等に圧迫するため板などで挟み、クランプや重しを乗せて半日放置します。

## 4. デクパックの補修マニュアルー4

### 【ヒンジベルトの部分剥離補修方法】

ヒンジベルトが部分的に剥離した場合は、安全性に支障がでますので早急に補修してください。

また完全に破断した場合は、安全性に重大な支障がでますので決して使用しないでください。

### 補修方法

- 1) 剥離した部分の本体パネルやヒンジベルトに付いている接着剤の残りをできるだけ取り除きます。
- 2) 剥離した部分に接着剤(コニシ社 ボンド ウルトラ多用途 SU)を塗布してください。
- 3) その上からヒンジベルトを強く押しつけます。圧迫が弱いと再剥離の原因となりますのでご注意ください。
- 4) 完全に固定しているか確認し、安全の確認を行ってください。

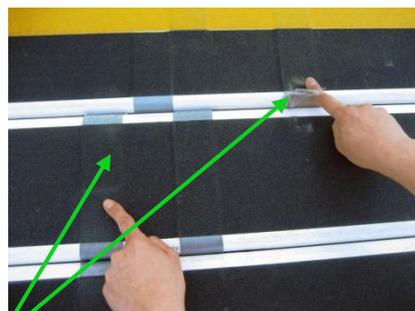
※ヒンジベルトの再接着には液状の接着剤は使用できません。使用した場合、接着剤をヒンジベルトがほとんど吸収してしまい接着できなくなります。必ず弾性接着剤(推奨品:コニシ社 ボンド ウルトラ多用途 SU)をご使用ください。

## 4. デクパックの補修マニュアルー5

ハンドバンドが切れた場合は、持ち運び時危険です。

補修部材を用意しており交換してください。

### 交換方法



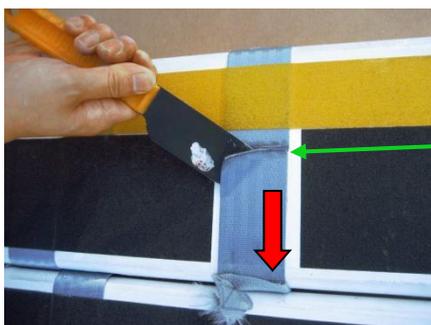
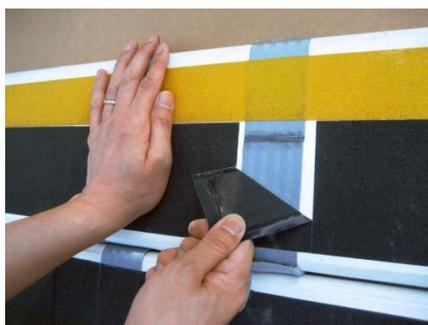
1. ハンドバンド専用のヒンジベルト部分の確認をしてください。

シニアの場合は、1台に4か所あります。

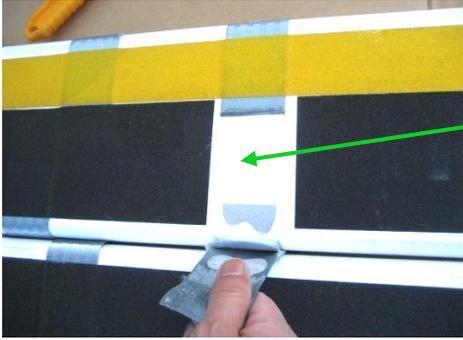


2. ヒンジベルトのすべり止めテープ部分を  
カッターで切り剥がしてください。

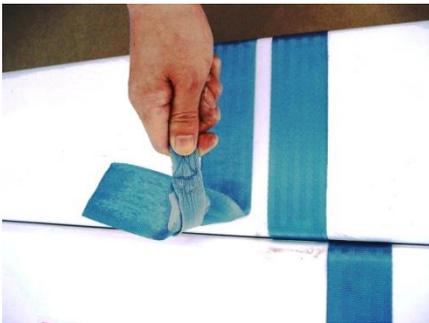
(両端の黄色のテープ部は切取る必要はありません。)



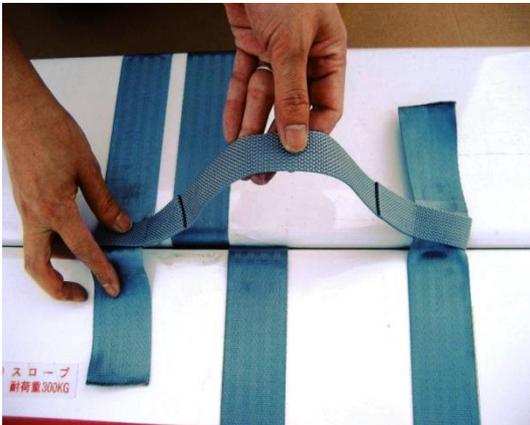
3. 各ヒンジに接合の**切れ目**がありますので、  
そこからヒンジベルトを剥がしてください。



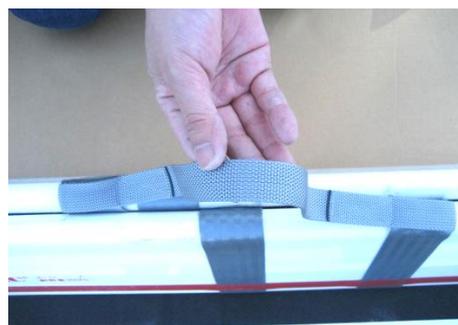
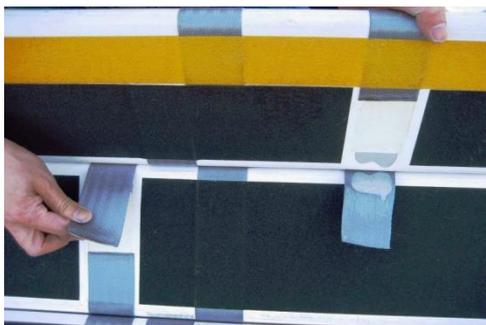
4. ヒンジベルトを剥がした跡の接着剤を取り除いてください。



5. パネルを裏返し、切れたハンドバンドを取り除いてください。

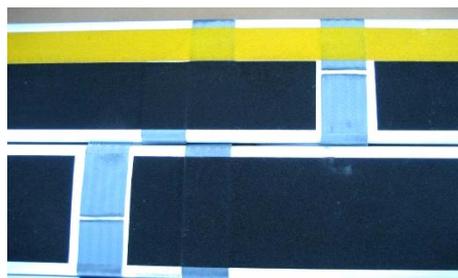


6. ハンドバンドの両端のリングにヒンジベルトを通し、新しいハンドバンドに交換してください。



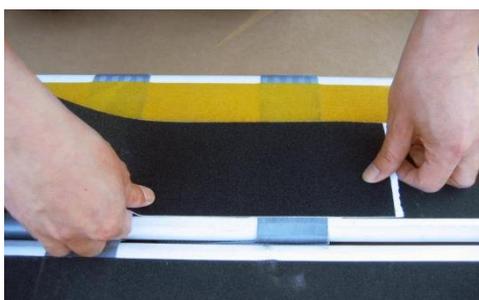
7. ハンドバンドを差し込み後、ヒンジベルトを表面に戻してください。

(この時、ハンドバンドにねじれがないことを確認してください)



8. ヒンジベルトを接着剤で固定してください。

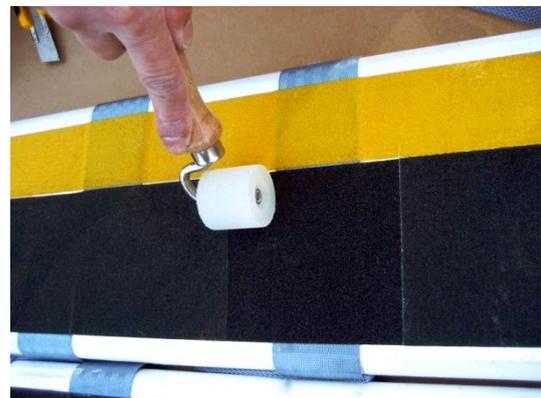
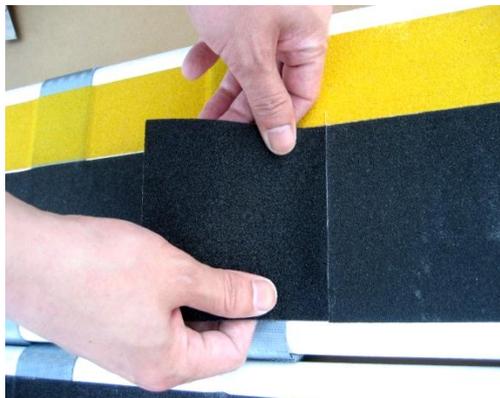
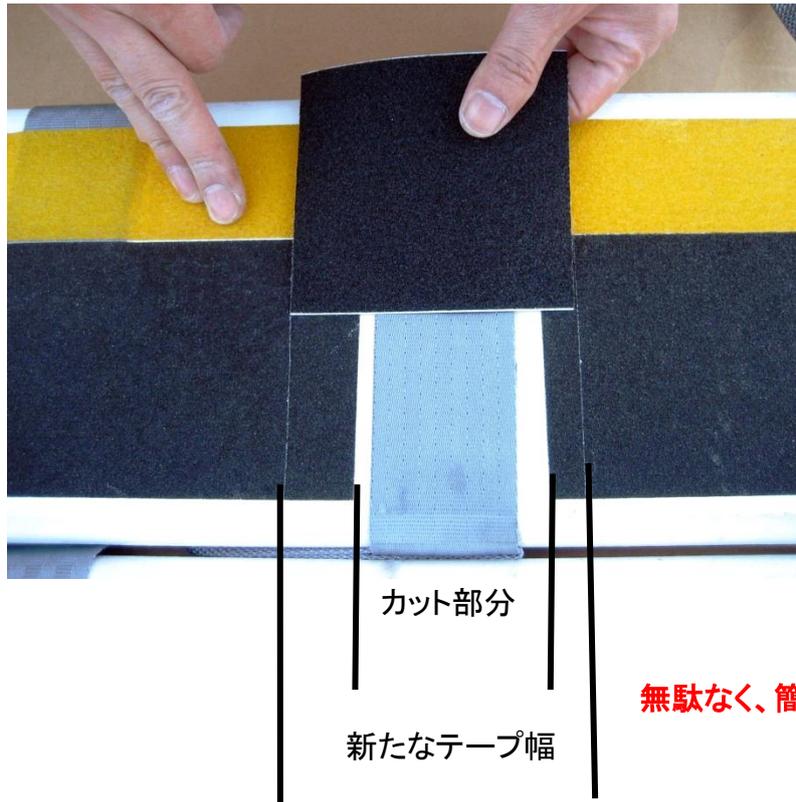
(接着剤はコニシ社・ボンドウルトラ多用途 SU をお勧めします)



9. 新しいすべり止めテープを、先に取り除いたテープの幅より広めに被せてください。

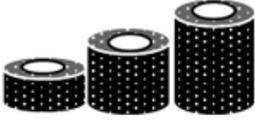
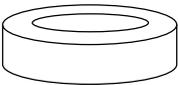


10. 新しいテープの貼り合わせを簡単にするために、**広めにカット**してください。  
壁紙貼りの要領です。次のページの写真を参考にしてください。



11. 新たなすべり止めテープを貼り、ローラーなどで固定すれば終了です。

## デクパック 補修部材価格表

品目	種類		適応商品	標準小売価格 (税抜き)	入数
すべり止めテープⅣ 	50mm×18m	黄色	パーソナル・MP・シニア・EBL	12,000円	1巻
	100mm×18m	黒色	パーソナル・シニア	22,000円	1巻
	125mm×18m		EBL	27,000円	1巻
	150mm×18m		パーソナル・シニア・EBL	28,000円	1巻
ラバーグリップ 			パーソナル用	9,000円	6個
			MP用	9,000円	6個
			シニア用	10,000円	8個
			EBL用	10,000円	8個
マーキングテープ 	24mm×33m	赤色	パーソナル・MP・シニア	3,000円	1巻
	24mm×33m	黄色	パーソナル・MP・シニア	3,000円	1巻
	50mm×33m	赤色	EBL	3,900円	1巻
	50mm×33m	黄色	EBL	3,900円	1巻
ハンドバンド 	シニア用		パーソナル・MP・シニア	2,400円	2本
フラップ 	EBL用	小	EBL0.9m～EBL2.00m	3,000円	1枚
		大	EBL2.50m～EBL3.50m	4,400円	1枚
ハンドル 	EBL用	ネジ付	EBL0.9m～EBL3.50m	3,000円	1個
ラップアラウンド 	EBL用	小	EBL0.9m～EBL1.65m	4,000円	1セット
		中	EBL2.00m	4,000円	1セット
		大	EBL2.50m～EBL3.50m	4,000円	1セット

ケアメディックス株式会社  
 〒113-0034東京都文京区湯島3丁目23-1  
 TEL:03-3837-0551 FAX:03-3837-0554  
<http://www.caremed.co.jp/>

改訂 2021/11/15より